

Ⅱ．調査の概要

本調査の目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催およびその後の社会において、オリンピックがより効果的にスポーツ界に貢献できる環境の整備を進めるにあたり、オリンピックの現状を包括的に把握することの重要性に鑑み、わが国のオリンピックのキャリアに関する基礎資料の収集を目的とした。

調査対象

(特非) 日本オリンピックズ協会に登録のある会員 965人。

調査項目

① 基本属性

オリンピック出場回数、オリンピック出場年

② 競技経験について

オリンピック出場競技の競技実績、オリンピック出場競技以外の競技経験、オリンピック競技の開始と継続の要因

③ 競技にかかる経費について

経費の管理者、競技別の年間経費、経費の収入割合

④ 引退後のキャリアについて

引退の理由、現在の職業と雇用形態、現在の職業への入職経路、引退後の競技との関わり

調査期間

2014年10月～11月

調査方法

郵送法による質問紙調査

調査協力

(公財) 日本オリンピック委員会、(特非) 日本オリンピックズ協会

調査メンバー

田中 ウルヴェ 京 (株) ポリゴン 代表取締役、笹川スポーツ財団 理事
吉田 智彦 笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所 研究員
高橋 光 笹川スポーツ財団スポーツ政策研究所 研究員